



一学期の躍進を支えた「一体感」



副校長
前村 昭人

活気あふれる一学期も節目の時期を迎えました。この数ヶ月、本校生徒は学校ならではの多種多様な経験のなかで、確かな成長を積み重ねてきました。

6月に本校で開催された「ものづくりコンテスト県大会」では、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮し、計4部門で九州大会への出場権を獲得しました。また、資格試験においても、一人ひとりが地道な努力を重ね、素晴らしい結果を残しています。部活動でも、インターハイ予選でソフトボール部、弓道男子団体、アーチェリー女子団体が優勝し、見事に全国大会への切符を手に入れました。個人種目でも、陸上をはじめ6つの部活動から計13名の生徒が確かな実力を発揮し、全国大会出場を決めています。特にボクシング女子の松下莉子さんは、3月の

国際大会に続き、7月にはアジア選手権に日本代表として出場する快挙を成し遂げ、本校生徒の「伸びしろは無限大」であることを私たちに示してくれました。

こうした躍進の背景にあるのが、本校の強みである「一体感」です。大会での活躍だけでなく、日頃の地域貢献活動に至るまで、生徒、職員、そして地域の皆様が「一つのチーム」となり、数々の成果を生み出してきました。

中学生に向けた「一番の生徒募集」とは何でしょうか。それはパンフレットの言葉ではなく、今ここにいる皆さんが、毎日楽しく充実した学校生活を送っている姿そのものです。時を守り、場を清め、礼を正す「礼儀」。学力や心身の向上を目指す日々の「努力」。そして、地域社会の中で当たり前のことを当たり前になり続けるという「凡事徹底」。こうした学校生活の土台を大切にしてきた鹿工生の姿は、中学生にとって大きな憧れとなるはずです。

「高校の友は、一生の友」。お互いを思いやり、高め合える最高の仲間とともに、「日々精進」の習慣を大切にしながら、これからもより充実した学校生活をつくり上げていきましょう。

高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会

第25回高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会が6月5日・6日に本校で7部門（旋盤作業・電気工事・電子回路組立・化学分析・木材加工・測量・家具工芸）と、鹿児島情報高校で1部門（自動車整備）、また6月12日には鹿児島県工業技術センターで1部門（溶接作業）が開催されました。県内12校91人の選手が参加し、本校からは37人の選手が8部門の競技に挑みました。鹿工生は、日々努力の成果を発揮し、電子回路組立、化学分析、測量、家具工芸の4部門で最優秀賞（1位）に輝きました（溶接は後日結果発表）。最優秀賞の生徒は7月11・12日、熊本県で行われる九州大会に出場します。県大会での課題を克服し、更に技能を磨いて九州大会でも大いに活躍して欲しいと思います。是非、九州大会でも最優秀賞を目指して、全国大会の切符を手にとってもらいたいと願っています。

ものづくりコンテストに参加して

電子回路組立部門 情報技術系3年 西川 剣(東谷山中出身)

ものづくりコンテスト電子回路組立部門において、最優秀賞をいただくことができました。昨年よりも課題の難易度が大幅に上がり、覚えることが増えたため、とても苦労しました。また、後輩への指導に集中し、自分の練習時間が取れないこともありました。そのため、不安が残ったまま県大会当日を迎えました。本番では想定外の課題が出たことで非常に苦戦しました。緊張で手が震え、思うように作業ができず、焦りが募りました。



しかし、日々の練習を思い出し、自分を落ち着かせることでその課題を終わらせることができました。現在は熊本県で行われる九州大会に向けて練習に励んでいます。毎日指導してくださる先生や応援してくださる方々の期待に応え、全国大会に出場できるように日々精進していきます。応援よろしくお願いします。

化学分析部門 工業化学系3年 矢元 顕介(天保山中出身)

6月6日に本校にて行われた化学分析部門において、最優秀賞を獲得できました。昨年の県大会では、優良賞にとどまり悔しい思いをしましたが、今年は制限時間の150分ぎりぎりまで悪戦苦闘しながらもリベンジを果たすことができ、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。7月11日～12日に熊本県立玉名工業高校で開催される九州大会では、同じ時間内で試料水が1本増えて、合計3本の硬度測定をしなければなりません。これまで以上に練習を積み重ね、一緒に競い合ってきた環境化学部の仲間の分まで精一杯頑張ります。



測量部門 建設技術系3年 永野 結華(武中出身)

ものづくりコンテスト県大会に出場し、最優秀賞を取ることができました。

私達は昨年の悔しさを胸に日々練習を重ねてきました。本番では緊張やミスもありましたが、これまでの仲間との協力や努力のおかげでこの結果を得ることができました。今回の



経験を通して、昨年より成長できた点と課題点を見つけることができました。九州大会では県大会の課題を克服し、さらに良い作業ができるように頑張りたいと思います。

家具・工芸部門 インテリア系3年 錦戸 さくら(西紫原中出身)

私は、6月6日に行われた高校生ものづくりコンテスト鹿児島県予選、家具・工芸部門に出場しました。初めて挑戦した去年は、失敗もあり時間内に完成することができませんでしたが、今年は完成し最優秀賞を取ることができました。残りの期間しっかり練習を積み重ね、九州大会では自分が納得のいく作品ができるように頑張ります。



令和8年度 鹿児島県高等学校総合体育大会成績

部活動	成績等
ラグビー	第79回鹿児島県高等学校ラグビーフットボール大会(九州大会予選) 3位
ハンドボール	令和8年度 第78回鹿児島県高等学校ハンドボール競技大会 4位
陸上競技	第79回鹿児島県高校陸上競技大会(6位まで南九州大会出場) 男子800m 5位 楠田虎玄(1-5) 男子5000m 1位 米永侑悟(K3)、4位 本門望来(K3)
バスケットボール	第79回鹿児島県高等学校バスケットボール競技大会(全国・九州大会予選) 準優勝
卓球	第79回鹿児島県高等学校卓球競技大会 団体 準優勝 シングルス 4位園田(E3-1)
柔道	鹿児島県高等学校総合体育大会 柔道競技 男子100kg級 優勝 馬場(M32) 81kg級 3位 上内侍(M22)
水泳	第78回鹿児島県高等学校水泳(競泳)競技大会 自由形 50m 前田(C3) 3位
アーチェリー	令和8年度鹿児島県高等学校総合体育大会 第34回鹿児島県高等学校アーチェリー競技 女子団体 優勝(宮田(A3)、濱田(A3)、米原(A3)、山下(S2)) 男子団体 2位(橋口(K3)、戸川(S2)、福留(In2)、古谷(In2)) 3位(前田(K3)、蒲牟田(M32)、黒瀬(E31)、西本(E22)) 女子個人 優勝 宮田(A3) 2位 濱田(A3) 3位 山下(S2) 4位 米原(A3) 男子個人 3位 福留(In2) 4位 前田(K3)
弓道	鹿児島県高等学校総合体育大会弓道競技大会 弓道競技大会 男子 団体優勝(徳重(M31)、森永(E21)、酒匂(S2)、吉富(K3)、草原(M32)、嶋津(E32)、川畑(M31)) 個人 ①草原(M32) ②徳重(M31) ⑥吉富(K3) ⑦酒匂(S2)
ボクシング	令和8年度 第75回鹿児島県高等学校総合体育大会 ボクシング競技大会(男子) 学校対抗の部: 優勝 個人の部(男子) フライ級3位 松元(M31)、福田(C2)・バンタム級3位 松山(M32)、鈴(M22) ライト級3位 中村(E32)、舞田(K3)・ウェルター級優勝 小齊平(C3)、2位 田中(C3)・ミドル級優勝 永尾(M31) 個人の部(女子) ライトフライ級優勝 宮永(1-7)・バンタム級1位認定 松下(C3)・フェザー級1位認定 永井(S3)
ソフトボール	鹿児島県高等学校総合体育大会 ソフトボール競技 優勝
軟式野球	第20回鹿児島県高等学校軟式野球大会 準優勝

部活動紹介

女子バスケットボール部 建設技術系2年 上山 紗輝(川内南中出身)

女子バスケットボール部は、現在1・2年生10名で活動しています。先日の高校総体県予選では、3年生を含めて部員一丸となって奮闘し、2年ぶりに公式戦で勝利し、ベスト16という結果を残すことが出来ました。普段は鴨池の勤労青少年ホームで活動しており、短い時間の中でも楽しく練習をしています。バスケットをするためには多くの人達の支えがあって日々活動出来ています。その人達への感謝を忘れずにウィンターカップに向けてみんなで頑張っていきたいと思います。



剣道部 電気技術系3年 榊 晃基(開間中出身)

私たち剣道部は、現在3年生2名、2年生3名、1年生2名の計7名で活動しています。少人数のため一人ひとりが、チームの中心としての自覚と責任を持ち、学年を問わずお互いに声を掛け合いながら日々の稽古に励んでいます。また、基本技術の向上はもちろん、実践を意識した練習にも力を入れ、心身ともに成長できるように努力を重ねています。

6月に開催された県総体では、部員全員がこれまでの練習の成果を発揮し、団体でベスト8という結果を残すことが出来ました。この大会で、日頃の稽古の成果を実感するとともに、今後の成長につながる多くの経験を得ることが出来ました。

これからも私達の強みである団結力で、仲間と支え合いながら稽古に取り組んでいきますので、今後とも鹿工剣道部への温かいご支援、ご声援をよろしくお願いいたします。



工芸美術部 情報技術系3年 田中 響太(緑丘中出身)

工芸美術部は、現在12名で活動しています。『好きなことを一生懸命楽しむ』をモットーに、日々制作に取り組み、絵画だけでなく立体作品や陶芸などの制作活動も行っています。最近では、KKBで放送されている「めざせ甲子園2026」のポスターイラストに、部長である私、情報技術系3年田中響太のイラストが採用されたので、ぜひご覧ください！

これからも様々な制作活動を通して、自分達だけでなく地域とも関わっていくことで、鹿児島工業高校や地域を盛り上げていければと思っています。

※ 写真は、染色家の中野裕子先輩(H14インテリア系卒業)に訪問していただいたときの様子です。



教育実習を終えて

辻原 悠輝先生(流通経済大学4年)

3週間は短いながらもとても良い経験になりました。久々の鹿工の雰囲気に最初は緊張したものの、生徒たちが気さくに話しかけてくれたおかげで緊張が解けました。

未熟な私の授業に一生懸命耳を傾け、真っ直ぐ応えてくれる姿には、日々励まされるばかりでした。

これからたくさんの事を経験し、学び、様々な価値観に触れながら素敵な大人へ成長してってください。私もこの経験を活かし、皆さんに負けないう精進します。ありがとうございました。

永井 勇羽先生(流通経済大学4年)

教育実習を通して、教師という仕事の責任の大きさとやりがいを学ぶことができました。特に授業づくりでは、指導案の作成や教材研究に多くの時間を要し、生徒に分かりやすく伝えることの難しさを実感しました。また、生徒との関わりを通して、一人ひとりに寄り添いながら信頼関係を築くことの大切さも学ぶことが出来ました。今回の経験で得た学びや課題を今後に生かし、社会人としても相手の立場に立って行動できる人間へと成長していきたいです。

武田 大輝先生(東海大学4年)

3週間の教育実習を通して、様々な視点で物事を捉えたり観察したりすることや学校という組織がどのように経営されているのかを肌で感じる事ができました。

久しぶりに母校に帰ってきて、生徒の元気な挨拶や授業に真剣に取り組む姿勢は昔から変わらない素晴らしい伝統であり、鹿工の良さであると思いました。

今回の経験を糧にして自分の人生に繋げていきたいと思っています。

川原 拓実先生(鹿児島国際大学4年)

このたびは、教育実習という貴重な機会をいただき、ありがとうございました。2週間という短い期間でしたが、先生方には温かくご指導いただき、生徒の皆さんとの関わりを通して多くのことを学びました。その中で、「教えることは相手と共に学ぶこと」だと実感し、私自身も成長することができました。この経験を今後に生かしていきたいと思っています。

生徒の皆さんも、今しかできない学校生活を大切に、さまざまなことに挑戦してください。応援しています。

9月・10月の 主な行事

9月1日(火) 始業式
7日(月)～30日(水) 教育実習
8日(火) 学年・学級PTA
11日(金) 受験激励会
16日(水) 就職選考開始
17日(木)～28日(月) 教育相談期間

10月9日(金) 予行練習
10日(土) 第79回大運動会
13日(火) 大運動会振替休日
26日(月) 鹿工祭振替休日
30日(金)～31日(土) 鹿工祭